



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年7月29日

上場会社名 株式会社イントラスト 上場取引所 東  
 コード番号 7191 URL <https://www.entrust-inc.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桑原 豊  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営管理部長 (氏名) 太田 博之 (TEL) 03(5213)0250  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,459	25.7	370	30.8	367	29.1	214	26.0
2022年3月期第1四半期	1,160	14.6	283	1.0	284	1.1	170	△7.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	9.60	9.60
2022年3月期第1四半期	7.62	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	6,580	4,537	68.9
2022年3月期	6,325	4,454	70.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 4,531百万円 2022年3月期 4,447百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,960	25.6	695	18.7	690	17.4	430	13.5	19.23
通期	6,200	25.4	1,450	22.4	1,450	22.9	910	16.7	40.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	22,360,122株	2022年3月期	22,357,522株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	158株	2022年3月期	158株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	22,358,231株	2022年3月期1Q	22,357,364株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記載等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料については、2022年7月29日（金）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(会計方針の変更) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2022年4月1日～2022年6月30日)におけるわが国経済は、経済社会活動の正常化が進み景気の持ち直しが見られる一方、ウクライナ情勢の長期化等が懸念される中、原材料価格の上昇や供給面での制約、および金融資本市場の変動による下振れリスクに引き続き注意が必要な状況下にあります。

当社の関連業界である住宅関連業界においては、賃貸住宅の新設着工戸数が底堅い動きとなっており、今後も底堅い推移が続くと見込まれております。

このような事業環境のもと、当社はこれまで培ってきた家賃債務保証のノウハウを活かし、家賃債務保証を含む様々な分野における独自のサービスの開発・提案・販売に取り組んでまいりました。

当第1四半期累計期間の売上高に関しては、保証事業の売上高は、1,027百万円(前年同期比51.2%増)、ソリューション事業の売上高は、431百万円(前年同期比10.3%減)となり、合計で1,459百万円(前年同期比25.7%増)となりました。これは、家賃債務保証における新規契約数が順調に伸び、保有契約数も増加したことにより、初回保証料及び更新保証料が増加し、保証事業が大幅な増収となったことによります。

営業利益に関しては、保証事業の増収に伴い管理会社への業務委託手数料の増加等があったものの、その他の費用増加を一定水準に抑制できたことにより、370百万円(前年同期比30.8%増)となり、経常利益は367百万円(前年同期比29.1%増)、四半期純利益は214百万円(前年同期比26.0%増)となりました。

なお、当社は総合保証サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産の部

当第1四半期会計期間末における総資産は6,580百万円となり、前事業年度末に比べ255百万円増加となりました。

流動資産は、5,588百万円となり、前事業年度末に比べ278百万円増加となりました。これは、立替金が188百万円、現金及び預金が160百万円増加した一方、売掛金が41百万円減少し、貸倒引当金が83百万円増加したことなどによります。

固定資産は、992百万円となり、前事業年度末に比べ22百万円減少となりました。これは、無形固定資産が14百万円、投資その他の資産が6百万円減少したことなどによります。

#### ② 負債の部

当第1四半期会計期間末における負債合計は、2,043百万円となり、前事業年度末に比べ172百万円増加となりました。

流動負債は、1,939百万円となり、前事業年度末に比べ164百万円増加となりました。これは、未払法人税等が89百万円減少したものの、契約負債が241百万円、保証履行引当金が21百万円増加したことなどによります。

固定負債は、103百万円となり、前事業年度末に比べ7百万円増加となりました。これは、その他固定負債が7百万円増加したことなどによります。

#### ③ 純資産の部

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、4,537百万円となり、前事業年度末に比べ82百万円増加となりました。これは、配当の支払により134百万円減少したものの、四半期純利益214百万円を計上したことにより、利益剰余金が増加したことなどによります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月13日の決算短信で発表いたしました第2四半期累計期間および通期業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,268,087	3,428,195
売掛金	254,996	213,341
立替金	2,011,105	2,199,894
その他	423,083	477,169
貸倒引当金	△646,920	△730,112
流動資産合計	5,310,351	5,588,489
固定資産		
有形固定資産	95,681	92,820
無形固定資産	250,006	235,987
投資その他の資産	669,631	663,573
固定資産合計	1,015,318	992,382
資産合計	6,325,670	6,580,871

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	20,387	26,937
未払法人税等	233,101	143,934
契約負債	1,182,841	1,423,988
賞与引当金	49,948	26,537
保証履行引当金	111,696	133,468
その他	176,940	184,626
流動負債合計	1,774,916	1,939,492
固定負債		
資産除去債務	53,038	53,079
その他	43,236	50,876
固定負債合計	96,275	103,955
負債合計	1,871,191	2,043,448
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,044,438	1,045,155
資本剰余金	831,007	831,723
利益剰余金	2,583,274	2,663,806
自己株式	△127	△127
株主資本合計	4,458,593	4,540,558
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11,155	△8,744
評価・換算差額等合計	△11,155	△8,744
新株予約権	7,040	5,610
純資産合計	4,454,478	4,537,423
負債純資産合計	6,325,670	6,580,871

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	1,160,945	1,459,649
売上原価	570,300	751,542
売上総利益	590,645	708,106
販売費及び一般管理費	307,171	337,215
営業利益	283,474	370,891
営業外収益		
受取利息	0	0
有価証券利息	764	764
受取配当金	451	494
雑収入	43	184
営業外収益合計	1,259	1,443
営業外費用		
固定資産除却損	0	0
支払手数料	—	4,000
雑損失	—	806
営業外費用合計	0	4,806
経常利益	284,733	367,528
特別損失		
投資有価証券評価損	—	3,860
特別損失合計	—	3,860
税引前四半期純利益	284,733	363,667
法人税、住民税及び事業税	96,904	133,491
法人税等調整額	17,455	15,500
法人税等合計	114,360	148,992
四半期純利益	170,373	214,675

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。